

安全で快適なまちづくりのために

加東市の道路整備事業について

市では、まちづくりの重要課題の一つとして、安心、安全のまちづくりを掲げ、その実現のために様々な取り組みを行っています。

その中でも、市民のみなさまの生活に密着した道路の整備、交通安全対策は、重点的に取り組んでいます。

市内には、国道、県道、市道など様々な道路が通っています。このうち、国道三七二号や県道は兵庫県（北播磨県民局土木事務所）が、市道は加東市が管理や整備を行っています。

市では、県と連携を図り、協力を得ながら、市内の道路が安全で快適であ

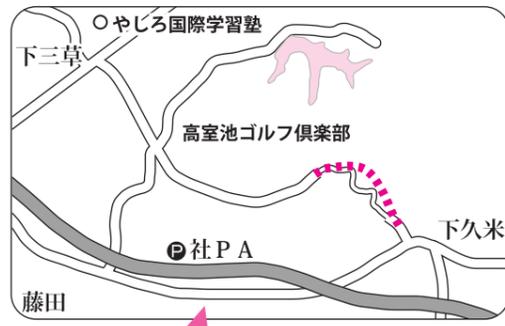
るよう、市内各地で道路改良工事を進めています。狭く危険な道路を安全な道路に変える拡幅工事やバイパス工事、歩行者の安全を守るための歩道の設置工事や交差点を安全に通行できるようにする交差点改良工事などです。ここでは、市内で進められている工事の一部を紹介します。加東市を安全で快適なまちにするための取り組みです。市民のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

建設部土木課 滝野庁舎
お問い合わせ
48-3418

県道西脇口吉川神戸線道路改良事業

県道西脇口吉川神戸線は、下久米地区の一部区間で非常に道幅の狭い箇所があり、車の通行が困難になっています。バイパス工事を行うことにより、安全で快適に通行できるように道路拡幅を行っています。

事業区間：下久米 延長900m
事業年度：平成18年度～平成23年度
事業費：約4億6千万円



【小野藍本線バイパス】

事業区間：厚利～小野市池田町 延長2,080m

【神戸加東線バイパス】

事業区間：大畑～小野市池田町 延長970m

両事業を同時施工
事業年度：平成16年度～平成25年度
事業費：約21億円

【市道東条社線】

事業区間：大畑～厚利 延長445m
事業年度：平成19年度～平成23年度
事業費：約6億円

県道小野藍本線・県道神戸加東線・市道東条社線道路改良事業

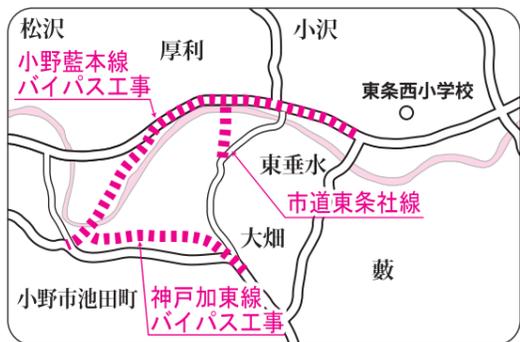


現況



完成イメージ写真

東条川を挟んだ加東市と小野市との境界付近では、県道小野藍本線と県道神戸加東線の一部区間で非常に道幅の狭い箇所があります。バイパス工事を行うことにより、安全で快適に通行できるようにしています。



市道山国社線道路改良事業

ひろのが丘地区から国道372号社バイパスへと通じる道路を整備して、利便性を高めます。

事業区間：ひろのが丘 延長100m
事業年度：平成18年度・平成19年度
事業費：約2千万円



市道赤山河高線・高岡東西1号線・高岡別府北線・河高大谷線道路改良事業

滝野南小学校周辺の通学路は、道路幅が狭く歩道がない箇所が多くあります。児童が安全に通学できるように歩道の整備などを行っています。

事業区間：高岡～河高 延長2,600m
事業年度：平成16年度～平成20年度
事業費：約7億円



国道372号(野村河高バイパス・社バイパス)道路改良事業

国道372号の木梨から河高までの区間は、道路幅の狭い箇所や歩道が整備されていない箇所があるため、バイパス整備により市街地の外側を迂回させることで、安全な道路づくりを行っています。

【野村河高バイパス】

事業区間：田中～河高 延長2,290m
事業年度：平成8年度～平成23年度
事業費：約52億円

【社バイパス】

事業区間：木梨～田中 延長2,810m
事業年度：平成16年度～平成22年度
事業費：約14億円



県道西脇三田線交通安全事業

県道西脇三田線は非常に交通量が多い道路ですが、北野地区内では歩道が整備されていませんでした。道路幅を拡幅して歩道を整備し、歩行者が安全に通行できるように道路改良を行っています。

事業区間：北野 延長450m
事業年度：平成13年度～平成19年度
事業費：約10億円

県道市場多井田線「やすらぎ景観づくり」

県道市場多井田線の下滝野から上滝野の間を、花と緑による快適で調和のとれた道路空間として、地域のみなさまと計画から管理までを検討し、市のシンボルとなる「やすらぎの景観づくり」を行っています。

事業区間：下滝野～上滝野 延長2,500m
事業年度：平成19年度・平成20年度
事業費：約4千万円

